



# 学校だより



青梅市立東小中学校  
令和4年度 第4号  
7月26日(火)

## 自分を好きになろう

小学校副校長

感染症拡大防止対策を講じながらの1学期も終わりを迎えました。全体として子供たちは授業に真面目に取り組み、よく勉強していました。どのクラスも集中して先生の説明を聞き、学習課題に向き合い、一生懸命にノートを取り、プリントやワークシートに向かっていました。体育で心地よい汗を流し、実技教科でも、コツコツと作品の完成を目指し頑張りました。

自分のことについて考えたことがありますか？ 自分のことが好き？ それともきらい？ きらいなところはたくさん出てくるけど、じゃあ自分の好きなところは？

「自分の好きなところなんて見つからないよ」という人も、考えてみましょう。

### ●考え方を変えて……短所は長所

自分にはきらいなところばかりという人。まずは、考え方を変えてみましょう。

たとえば、自分では「おせっかいかな？」と書いていても、まわりの人から見れば「よく気が付く面倒見のいい人だね」って思われていることも多いのです。

また、「のろのろしてていや」と思っている人も、考え方を変えてみれば、慎重で何事も丁寧にするからではないでしょうか。つまり、短所は長所になるわけです。

### ●ときには泣いて、怒って、笑って

泣いちゃいけない、怒っちゃいけないと思っ込んではいませんか？

毎日の生活には、いろんな出来事があり、楽しい、うれしい、くやしい、怒り、悲しい…と思うのは自然なことなのです。だから無理をしないで、がまんしないでください。ときには、泣いたり、怒ったり、思いっきり笑いましょう。周りには大人は、皆さんの応援団です。「話を聞いてください」と声をかけて自分の思いを伝えてみましょう。

### ●自分に自信をもとう！

意外と、自分っていいやつなんだと思うことが大事です。強いところも、弱いところも全部ふくめて自分です。たった一人しかいない自分。そんなあるがままの自分を好きになりましょう。

2学期の始業式で、人間的に一回り大きく成長した皆さんの姿に会えることを楽しみにしています。学園の先生方の話を素直な心で聞いて、健康で無事故の夏休みを過ごしてください。

## <第2回 3年生 進路学習会>

7月13日(水) 3年生を対象にした進路学習会を行いました。今回の学習会の中心は、都立高校入試についてでした。進路指導主任の田實先生から、東京都教育委員会が作成した「東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」という冊子を活用して、入試の仕組みや日程、学力調査などについて説明がありました。真剣な眼差しで、集中して話を聞く様子から、進路開拓に真摯(しんし=まじめで熱心であること)に向き合う3年生の態度が感じられ、とても立派でした。

頑張る3年生が夢の実現に向けて、力強く進路開拓に向かっていくことを願っています。

## 小学校 デイキャンプ

7月22日（金）小学校でデイキャンプを行いました。総合的な学習の時間におしゃれ村で育てたじゃがいも、オクラ、枝豆、もち米を使用して調理を行いました。お米は、かまどを作って炭に火をつけて、飯盒を使って炊きました。感染症拡大防止を講じての活動となったため、調理に直接携わる工程は少なくなりました。出来上がったカレーライス、オクラと長いものサラダ、ずんだ餅を食べる姿は、微笑ましいものがありました。一緒に食べるができなかった児童もいましたが、収穫した食材の美味しさを味わうことができたことと思います。

## 第2学年 職場体験

7月7日（木）と8日（金）に、中学2年生は職場体験に行きました。しばらく前までの季節外れの猛暑も落ち着き、天候に恵まれた中での校外活動となりました。

今回は、「青梅学園」「青梅市リサイクルセンター」「新町東保育園」「羽村市動物公園」で体験させていただきました。それぞれの事業所で初めに職員の方々から説明を受け、緊張の面持ちで作業をしたり、お客さんや利用者の方の対応をしたりしていました。生徒はそれぞれこれまで身に付けてきた様々な力を最大限発揮し、懸命に、真剣に取り組むことができました。事業所の方からは、お褒めの言葉をいただくこともできました。利用者の方から「また来てくださいね」と言われたり、握手をしてもらったり、働くことを通じて人とのつながりの温かさも感じることができました。学園や学校の中では体験できない社会の様々な姿に触れることで、生徒たちにとって大きな達成感のある学習になったと思います。

事後学習として、各事業所へのお礼状を書き、職場体験で学んだことをスピーチする活動を行いました。

この体験が、生徒一人一人が未来を切り拓いていく原動力の一つになっていくことを願っています。

## 先生方も日々、勉強しています

6月23日（木）今年度、第1回目となる研究授業を3年A組の数学科の授業で行いました。「平方根の考えを使って2次方程式を解く」ということを目標にし、生徒一人一人の習熟に合わせた発問の工夫や、T2の先生と連携して行う前向きな声掛け等が随所に見られる中で授業が進んでいきました。新学習指導要領の柱である「主体的に学習に取り組む態度」を育むことを中心に据（す）えた研究授業として、粘り強く考える場面が多く設定されていました。生徒たちは、既習事項や先生からもらったヒントを基に、与えられた課題に真剣に取り組み、自ら考えたことをノートやワークシートに書き込んでいきました。簡単とは言えない発問についても、挙手をして積極的に自分の意見や考えを述べる3年生の素晴らしい授業態度が光りました。授業後の研修会では、研究授業についての反省及び主体的な学びについて、研鑽（けんさん＝研究すること）を深めました。

今後も子供たちの学力アップのために、授業力を高めることができるよう、校内研修会を充実させ、授業改善に取り組んでいきます。